



*In the middle
of difficulty
lies opportunity.*

浅沼克彦

「困難の中にこそ、チャンスがある」というAlbert Einsteinの言葉です。

千葉大学大学院医学研究院腎臓内科学は、2017年5月に新たに設立された講座で、私が初代教授となります。そのため、この気持ちを大切に就任以来、講座の臨床・研究・教育を一から立ち上げてまいりました。

今後も、千葉県の地域医療への貢献と千葉大学発の独創的な腎臓研究を行うべく努力していきたいと思っています。

浅沼 克彦 (あさぬま・かつひこ)

千葉大学大学院医学研究院腎臓内科学 教授

1995年順天堂大学医学部卒業、虎の門病院内科研修医。98年順天堂大学腎臓内科学講座入局。2002年同大学院医学研究科修了。米国Albert Einstein College of Medicine, Mount Sinai School of Medicine研究留学。12年順天堂大学腎臓内科病棟医長。13年京都大学大学院医学研究科メディカルイノベーションセンター特定准教授。17年より現職。日本内科学会(総合内科専門医・指導医)、日本腎臓学会(評議員・指導医・専門医)、日本透析医学会(専門医)、日本高血圧学会(指導医・専門医)などに所属。